

事 項	シュッコンカスミソウの液体培養法による大量増殖			
ね ら い	シュッコンカスミソウの液体培養による大量増殖法を明らかにしたので、参考に供する。			
指 導 参 考 内 容	液体培養による大量増殖法の手順			
		培養条件	増殖率 時間	
	生長点	大きさ0.5mm	1個	
	↓			
	液体回転培養	ハイポネクス培地 (BA5mg/1ℓ) 回転培養2rpm 23℃、14時間明期 約6,000ルクス	約3g	約1ヶ月
	↓			
	液体振とう培養 (約3週間ごとに新しい培地に移す)	ハイポネクス培地 (BA5mg/1ℓ) 振とう培養60rpm 20℃、24時間明期 約10,000ルクス	約240g (80倍/月)	約3週間
↓				
苗条化	ハイポネクス培地 23℃、14時間明期 約3,000ルクス	約34800本 (145本/g)	約1ヶ月	
↓				
発根	ハイポネクス液体培地 (支持体フロシアライト)	約30000本 (発根率85%)	約1ヶ月	
↓				
順化	バーミキュライト 順化温室	約30000本 (ほぼ100%)	約1ヶ月	
期待される効果	メリクロン苗増殖段階での労力・時間が大幅に削減される。			
利用上の注意事項	増殖できる品種は、ブリストルフェアリーなど増殖制限のない品種に限られる。			
担 当	フラワーセンター21あおもり 生産技術部	対 象 地 域	県下全域	
発 表 文 献 等	平成9、10年度 フラワーセンター21あおもり試験成績概要集			

【根拠となった主要な試験結果】

表1 液体振とう培養における多芽体の増殖（3週間後）（平成9年 フラワーセあおもり）

反復	投入した多芽体の生重（g）	増殖した多芽体の生重（g）	増殖割合（倍）
1	0.43	36.2	84
2	0.62	47.3	76

注) 品種:ブリストルフェアリー、培地:ハイポネクス液体培地 (BA5mg/ℓ)

表2 シュッコンカスミソウ発根培地の支持体別発根率（平成10年 フラワーセあおもり）

支持体	供試個体数 (本)	根の本数別発根個体数				発根率 (%)
		0	1～2	3～5	多数	
寒天	20	0	8	6	6	100
PNVA	20	3	9	4	4	85
脱脂綿	20	4	13	2	1	80
バーミキュライト	20	6	4	2	8	70
フロリアライト	20	1	1	0	18	95

表3 シュッコンカスミソウ発根培地の支持体別シュート長（平成10年 フラワーセあおもり）

支持体	発根本数別平均シュート長 (cm)			
	0	1～2	3～5	多数
寒天	—	2.7( 8)	3.4( 6)	5.9( 6)
PNVA	3.3( 3)	2.7( 9)	3.0( 4)	4.4( 4)
脱脂綿	4.3( 4)	5.4(13)	4.7( 2)	10.5( 1)
バーミキュライト	3.1( 6)	3.2( 4)	3.9( 2)	4.6( 8)
フロリアライト	5.2( 1)	6.0( 1)	—	7.1(18)

注) ( ) 内は該当個体数